

ジャスミンはジャスミンでも…

ジャスミンとカロライナジャスミン(有毒)

実際にあった事例

家庭で観賞用に栽培していたカロライナジャスミンの花を、ジャスミンと間違え、花に湯を注ぎお茶にして飲用したところ、足がふらつく、目の焦点が合わない等の症状を呈しました。



マツリカ(モクセイ科)

ジャスミンはモクセイ科のJasminum属植物の総称です。ジャスミンティーに使われているのはマツリカの花です。

マツリカはアラビア～東南アジア原産で、古くから栽培されている常緑の低木です。枝先に強い芳香のある白い花を付けます。東京付近では屋外で生育せず、温室で栽培されています。



カロライナジャスミン(マチン科)

カロライナジャスミンは北アメリカ原産のつる植物です。春に鮮やかな黄色の花をたくさん付けます。花がきれいなので、最近は庭木や生垣として盛んに植えられており、花には、かすかな芳香があります。

植物全体、特に根や蜜に有毒成分のゲルセミンを含有しており、誤食すると、めまい、けいれん、呼吸麻痺などの中毒症状が起きます。花のミツに毒性があるので、子供が食べたり、なめたりしないように注意が必要です。



同じ「ジャスミン」という名前がついていても、まったく別の植物なんだね。

ジャスミンティーに使うマツリカの花は白いじゃ。